

かしまだ包括 虹便り 第53号

1面：シリーズ「教えて！眼医者さん!! 👁️」第1弾
2面：消費者トラブルを防ごう！

【シリーズ「教えて！眼医者さん!! 👁️」第1弾】

最近目が疲れている気がするけど、パソコンとかテレビを1日中見たりしていれば仕方ないね!?



皆さんは、目の疲れや見え辛さを感じるようになっていませんか？近年は特にスマートフォン等の普及で、目を酷使しているかもしれません。

さて、皆さんはどのような時、眼科を受診しますか？今回、かしまだ包括のほど近く菊地眼科クリニックの院長、菊地先生にお話を伺いました。



菊地院長

Q.毎日スマホの画面を結構な時間、見ています。

目にとってスマートフォンの弊害はありますか？

菊地先生：まずはドライアイになる事でしょうか。

Q.ドライアイで眼科を受診しても良いのですか？

菊地先生：もちろん、来て下さい。ドライアイで運転や日常生活にも支障が出るという声を耳にします。

Q.他にも眼の症状と言えどどんな事が有るでしょうか？

見えづらさ、目の痛みや不快感、頭痛等でしょうか？

菊地先生：見えづらさは本人にしかわかりませんから、周りが気付いてあげられない。本人がアレ？と気付いて来た時には、かなり進行している事もありますよ。

Q.注意が必要な疾患と言えど何ですか？

菊地先生：やはり緑内障ですね。40歳以上の20人に1人が罹る病気です。黄斑変性症と共に失明に繋がる恐れが有る怖い病気です。

Q.それは職場の健診などで見つかりますか？

菊地先生：いいえ、眼科を受診しないと見つかりません。健診の機会も少ない主婦の皆さんはもっと心配です。



少しでも目の症状で気になることがあれば
早めに行きましょう！眼医者さんへ!!

【消費者トラブルを防ごう！】

一人暮らしの高齢者等を狙った悪質商法が新しい手口で次々と発生し続けています。高齢者の消費者トラブルを食い止めるためには日常的に接している身近な方々が、まず変化に気付き、声をかけ、相談機関につなぐことが重要になっています。



【悪質な勧誘の断り方】



これらの断りの文言はあくまで一例ですが、毅然とした姿勢を示すことが大切です。

気になる高齢の方がいましたら、メモをして伝えましょう。

【声掛けのポイント】

ご家族やご友人、近隣の方等が悪質商法による被害に遭いそうなとき皆さんだったら、どのように声をかけますか？声かけの言葉で、プライドを傷つけたり、追い込んでしまう場合があります。その方の不安な気持ちを理解して声をかけて下さい。

悪い声かけ

(あなたは)騙されています
どうしてそんな契約をしたのですか
被害に遭っているのですよ
解決は難しいと思うので忘れましょう
お身内に相談した方が良いでしょう

良い声かけ

本当に信用できる事業者ですか？
その契約に満足されていますか？
心配しないで下さい。同じような話を何度も聞いています
一緒に解決方法を考えてみませんか？
相談できる人はいますか？

【困ったときの相談窓口】

川崎市消費者行政センター (相談窓口電話番号)

☎044-200-3030

相談時間：月～金曜日 午前9時～午後4時、土曜日 午前10時～午後4時
(日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)を除く)

※金曜日は電話相談のみ午後7時まで受付 ※土曜日は電話相談のみ受付

消費者ホットライン (全国統一番号)

局番なし **188** (いやや!)

自治体などが運営している身近な消費生活相談窓口をご案内します。

※川崎市・高齢者見守りハンドブックより抜粋

かしまだ地域包括支援センターのご案内

- * 高齢者とそのご家族の総合相談窓口（無料）です。
- * 来所、電話、訪問による相談をお受け致します。
- * 秘密は厳守します。お気軽にご相談ください。

相談時間 月曜日～土曜日 9：00～17：00まで

〒212-0027 川崎市幸区新塚越201ルリエ新川崎6階

TEL：044-540-3222

(鹿島田駅前のマルエツが入っているビルの6階です)

担当地域

北加瀬・矢上
鹿島田・下平間
古川町・新塚越